

バスターズ週報

第1557号
昭和五十二年
三月二十一日
月曜日発行
Diretor
Koiti Mori
Redator
Shono
Miyatake
Rua 10 de
Novembro 882
C. Post. 112
Fone: 340
BASTOS
E. S. P.
Annual
Cr. R.
85.00
前金
Adiant.

溪流 12

社会に貢献できる人

○去る二月二十日G2区、吉田家では当主吉田幸三吉氏の喜の字祝いが行われた。吉田さんは色白、童顔で、白髪はなく、とても七十歳などに見える容貌ではない。早い話長年の交際である私も彼の年配を知らなかった。六十五、六と踏んだのに、彼の過去の事業振りからすると七十にはなるかな、と思っただが、「喜の字祝」の招待状を見てびっくりしたのである。当夜はG2区の方々、C.A.O組合のお仲間、友人、親戚、家塾等で百数十人に及ぶお客さんで、口々に吉田さんの長寿と健康を喜ぶ声があふき溢れていた。山海の珍味御馳走した上、帰りには各一人一人に高価な塗盆を土産として贈るなど、行きとどいたもてなしであった。

○自分の高齡を誇り、健康を誇って自祝の宴を張ることのできるのは、仕事の順調と家政の豊かさを示すもので、移民としての足跡から見て立派な成功者の部類に入る人であろう。農一途に励んで一代に万金を積むのは容易ならぬ業であるが、吉田さんもし時はピンガ工場、レンガ工場なども手がけたこともあり、カフェー精選、絹織物工場に手を触れたこともあり、一とかど事業家振りを見せたこともあるが、本業の農業を経営する方針は始めから一貫して来たようである。

○吉田さんはソロカバナ線アバレー駅モンソン植民地で綿花をやっていたそうだが、バスターズ開植と同時にG2区へ入植した草分組である。最初カフェーをやったが、一九三四年と、つづく翌年の大霜でひどい痛手を受けたが、棉作、レンガ工場、養鶏と次々先手を打って家政の基礎を築いた。

養鶏は戦前組で、同区吉浦、井上氏などとピント共同飼育を試みて成績をあげた事が後日、バスターズが大養鶏村になる一つの契機を作ったといわれる。養鶏技術を身につけるためモツ市の滝井育雛場に数回研究に行ったという熱心さであった。

吉田さんはバスターズ内は勿論、ソロ、パウリスタの各地から招かれ、養鶏指導に廻わったことは何十回であったか、自然と先生になってしまったわけだが、それだけ養鶏界につくした功績は大きかったと



すばらしい髪植物性
わかボマード



WAKAMOTO

安産 母子 元気

SAUDE PARA GESTANTE
ENZIMAS+COMPLEXO B+MINERAIS

百倍強力



FLORA BASTOS
T.MORIMOTO & FILHOS LTDA
Rua Duque de Caxias 524. C. Post 171. Fone 29

森元苗木本舗

電話二十九番

輸出カンヅメ用果肉しまり筋なし大型果
マンガアデンの苗木入荷
美味で日持ちがよく、輸出、カンヅメ用として将来性に富み、バスターズでも既に数アルケールの植付の終わった農家もあります。企業として有望な果で注目されて居ります。只今多量に苗木が入荷しておりますが、数量に限りがあります。御注文は早く御願致します。多少に拘らずお届け致します。

言っても過言ではない。その功が当局に認められ、一九六八年一月十五日、プレブエイターに於いてプリカデー印章を授けられた。
○二、三年前同じG2区のゴルフ場へ道路に沿ったところへ豪華な住宅を建て、養鶏の外、桐、ユーカリプト、などの永年作物、陸稲などの短期作にも手を染め、農家としての万全を期している。息子の次男、さんが主となって、郵署毎に家族ぐるみの雇席者が常任している。

○吉田さんの組合積立金や恩給基金戻り額は聞いて忘れてしまつたが、何しろ素晴らしい金額で、これだけでも大財産といえるだろう。そういう背景のあるせいか、吉田さんの生活振りは実に悠々としている。自家の仕事の外、一般社会に奉仕する仕事の方が多い方で、よくつとめたものと感心する外はない。その一部を挙げる。

○バストス総合会館の募金に故浦浦秀次郎、故植原義一の両氏と組んで三羽鳥と呼ばれ、一九六〇年以來、六年間を献身している。その内二年は不況の為運動を中絶しているが、まる四年、手弁当でかけ廻った働きぶりには、会館が存続する限り語りつかれてゆく美談だと思ふ。三人一組という組合は、誰かに故障があれば差支えを生ずるものだが、この募金三羽鳥は約束も厳守して、一直線に行動したところにくれた線を打ち出している。

○吉田さんは、今の南米本願寺建設する案が起きた時、もう二十余年にもなるが、当時真。先きに立って小林志願師を応援したが、今向太郎田、上西氏などの若手と進んでお寺とすじに邁進している。

○その他「老人モブール学校」の創立に当つても、故植原氏の女房役として、過去六年にわたつて世話をしている。何でも開校当時は百八十人からの男女の生徒が教室に溢れ、第一回卒業式には時の文部大臣パツリンニョ氏が来植参加され、自らシフローマを手交され、老人を感激させた記憶がある。モブール校は野外劇場の舞台と地下室を市役所から借用して週一回勉強していたが（現在は上の学校へ移転している）。

○その外吉田さんは、明老会の世話、開拓館の世話というように、地味な仕事にも関係し、精一杯の働き振りである。元来物静かな人柄なので、真。先きには立つと言つても、出しゃ張るという印象を与えず格式張ることも、老人に添きもののワイ談等には触れず、上品な人格的教養豊かな人物として、バストスには屈指の人であらう。

○社会に貢献できる人は幸福である。いつも手弁当で、てんから収益を求めず、世のため、人のために働くことのできる人は幸せである。おわり
(お気付きのご人物があれば御教示下さい、
織田糸音)

柔道は堂々たる人生を創る

小さい時から体を鍛えましょう

入門はいつからでも受付ます

バストス柔道部

馬欠場守一郎



眼科専門医

INSTITUTO DE OFTALMOLOGIA DE TUPÃ

Clinica e Cirurgia de Olhos

Prescrição de óculos e lentes de contato

Rua Carijós nº 278 - TUPÃ Fone: 2903 E.S.P.

Dr. Isao Umino

Dr. Luiz Carlos Alves Negro

昨年木ツパン市のロドピアリオの向い側で開業いたしました。従前通りバストスへの出張が不可能になりました。そのための御迷惑なから治療の方々に並び、眼鏡の度数測定の方とか、眼病でお困りの方は、トツパン診療所までおいで下さるよう御願ひ申し上げます。診療時間は日曜祭日の外は毎日午前八時から 十二時まで。午後三時より六時まで。INPSも受付ます。

Dr. ルイスカルロスアルベスネグロン
ツパン市ルアカリョスニセハ
ロドピアリオ前

電話二一九〇三番

来る三月二十五、二十六、二十七日の三日間、

バストス北海道々人会主催で上映される名作映画

松竹起特作 **同胞** はらから 松竹八〇周年 記念映画大作

☆ものがたり

斉藤高志(寺尾聰)は岩手県岩手郡松尾村の青年会々長である。岩手山の北麓、八幡平の裾野の高原状に広がるこの村で酪農を営んでいる。兄の博志(井川比佐志)が盛岡の工場に通っているのが高志が農事のすべてを切りまわしている。

人口七千の村民の中で、三男の殆んどは都会に出て行ってしまった。村に残る青年たちも、雪のある冬中は東京、大阪方面へ出稼ぎに行ってしまう。一年中村に残っている若者は数える程しかない。そこで青年会の活動も春が来るまで冬眠状態なのだ。村中が閑散としている三月半ば、残雪の松尾村を訪れた一人の女性、河野秀子(倍賞千恵子)は東京の統一劇場のオルグとして、この村で「ミュージカル・ふるさと」の公演を青年会主催でやって欲しいと、すすめに来たのだ。

高志は秀子の話を聞いた。統一劇場の公演は一晚六十五万円の費用がかかる。高志の一存では勿論認められないし、青年会の幹部の揃う春に打って理事會を開いて検討することを秀子と約束した。

劇団の仕事が楽しくてたまらない風に、生々とした調子で語る秀子が強く印象に残った。

五月、桜が咲く遅い春、公民館で開かれた青年会の理事會では高志の提案に強力な反対が出た。

明快で具体的な秀子の説明も、高志の努力も空しく、否決の大勢を辛じて次回の理事會で再検討する線まで押し戻した。

やはり青年會が公演費用に責任を持つことが反対理由のすべてだった。高志は粘った。理事會を何回も聞き、徐々に青年會内部の賛成者を増やしていった。

いつも明るく、シンの強い秀子、高志を想っている書記の愛子、スナック経営の忠治、郵便配達の花、ダンブ運転手の菊地。

遂に高志は青年會總會で賛否を問うことにした。總會はモメにモメた。しかし公演が赤字になったら、俺が牛を売って弁償する。

高志のこの一言で公演主催が決った。夏が来た。公演まであと十日で目標六五〇枚の切符が四五〇枚しか売れていない。

最後の十日間、青年たちは死物狂いで部落一軒一軒歩き回った。

公演三日前、予想もしなかった障害が高志たちの前に立ち上がった。公演会場に予定していた中学校の体育館が、有材の催し物には貸せないと断られてしまったのだ。何度、校長室に足を運んでも校長

(大滝秀治)は頑として聞き入れない。急を聞いて秀子が盛岡から飛んできたが校長の答えは変わらない。秀子は遂に最後の条件を切り出した。

「無料ならいいんですけどね」

「無謀論です」

無謀とも思える秀子の提案。そして秀子は、私達が芝居をするのはお金が欲しいためではない。お客さんに楽しんでもらうためにタダでやろう。私達は苦しいけれど、だからと言って公演をやめることは出来ません。と言って校長室を出た。

「今回に限り特別に許可する」と校長のOKを聞いたのは秀子が校門を出てすぐであった。

とうとう来た公演の日、切符は売ったが果して客が来てくれるだろうか。不安だった。やがて千人を超える人々が楽しそうな顔をして現われた。

公演は大成功であった。だが、青年會の幹部たちは受付に、車の整理に、臨時託児所の世話役やら、誰一人芝居を見ることのできない。時々湧き上がる笑声や、拍手を聞いて彼らは満ち足りた気持ちになった。

劇団の歌うお別れの歌を青年たちは泣きながら聞いた。

八幡平に秋が来た。高志は牧草刈に忙し。愛子が手伝いに来ている。公演の日以来二人の仲も半ば

公認となったようだ。八幡平の山肌は紅葉の錦に色どられ、遙かな彼方、岩手小富士の頂上には、もう初雪が白く光っている。 終

狸の説法 (3)

イスラエル人が

エジプトへ入国したわけ

○エジプトから中東地方に大飢饉が起り、エジプトだけは宰相ヨセフが豊年の間に穀類を蓄積する政策をとったので、庶民は飢死を免れたが、他民族はさぞさんな目にあったことだろう。ヨセフの父ヤコブ(別名イスラエル)は十人の息子たちに命じてエジプトまで驢馬を曳いて穀物を買いにやった。次年度も不作だったので、再びエジプトへ下った。ヨセフからこんとお前たちが来る時は末弟ベニヤミンを連れて来い。つれて来ねば、穀類はやらぬぞ、と云い渡されているので、無理やり父ヤコブを説き伏せて一行中に末弟を加えた。この時宰相ヨセフは初めて身分を明かし、兄弟各派をして、パロ王にもそのことを告げた。パロ王もその奇遇を喜び、一そのこととヤコブを父及び、お前たち家族をつれてエジプトに来ないか、と云って、老父のために立派な車を手えた。ヤコブはその時百三十歳にもなっていたので、

バストス

明老会

シネマのお知らせ

来る三月二十七日(日)午後二時マナネ

同胞はらから

右は 北海道々人會から 明老會の方々に御招待下さったものであります

招待券はごめんどう乍ら

「織田さん」方にありますから

御希望の方は おこし下さい

◎ 各区老人にしたらしこあげて下さい

バストス北海道々人會

老人各位

1977年2月カ バストスの気温と降雨量 プラタク製糸会社 測候部

項目	気温 °C	湿計 °C	湿度 %	最高 気温	最低 気温	降雨量 m.m.	風向	天候	雲量
1	25.0	23.0	31	31.0	32.0	9.9	N	☁	10
2	27.0	25.0	82	28.0	21.0	7.2		☉	8
3	29.0	25.0	67	30.0	20.0		N	☁	3
4	29.0	26.0	75	31.0	20.0		N	☁	3
5	29.0	26.0	75	33.0	22.0		N	☁	5
6	30.0	26.0	68	33.0	21.0		E	☁	3
7	31.0	28.0	75	35.0	22.0	5.1	S	☉	2
8	31.0	28.0	75	34.0	20.0	1.2	E	☁	3
9	31.0	27.0	68	34.0	20.0		N	☁	5
10	33.0	28.0	63	34.0	19.0		S	☁	2
11	29.0	25.0	67	36.5	21.0		S	☁	6
12	31.0	27.0	68	34.0	20.0		N	☁	3
13	31.0	27.0	62	34.0	19.0	7.1	N	☁	6
14	30.0	25.0	61	35.0	18.5		N	☁	5
15	28.0	26.0	82	35.0	21.0		N	☁	6
16	31.0	28.0	75	34.0	20.0		E	☁	2
17	32.0	27.0	62	36.0	18.0		E	☁	
18	33.0	27.0	57	36.0	18.0		E	☁	
19	30.0	27.0	75	37.5	19.0	2.6	N	☁	2
20	30.0	26.0	68	34.0	20.0		N	☁	1
21	30.0	25.0	61	34.0	21.0		N	☁	3
22	31.0	27.0	68	35.0	20.0		N	☁	1
23	26.0	23.0	73	33.0	20.0	1.0	S	☁	5
24	28.0	25.0	74	33.0	20.0		E	☁	5
25	29.0	24.0	60	34.0	20.0		E	☁	4
26	30.0	26.0	68	35.0	20.0		N	☁	
27	32.0	28.0	69	36.0	21.0		E	☁	
28	32.0	28.0	69	36.5	19.0		N	☁	
合計	838.0	732.0	194.8	951.5	562.5				
平均	29.9	26.1	6.9	33.9	20.1				

遠い処へ行くのはいやだと云ったが、エジプト国王「ミカド」という位に当るのであろうか。

バ口の贈った車を見るに及んで、死んだと思つたヨセフに再会できる喜びもあり、遂に一族七十名の男女と共に家畜ぐるみ、エジプトのゴペンという土地に入った。

○それから尚飢饉は五年もつづいたが、イスラエル人は宰相ヨセフから食料を贈られて無事に過すことができた。

○一散エジプト人も三年目までは金を出してヨセフから穀類をわけてもらつて食いつないだが、四年目になると、金はなくなり、ヨセフは家畜をとり、五年目には土地をとって、金といわず、家畜から土地に列るまでバ口王のものにしてしまった。

八年目にヨセフは農民に土地を貸し、ヒメシテを貸し、収穫の五分の一をバ口王におさめよ、以後毎年五分の一宛を納めて土地代に当てることと云い渡した。

○イスラエルはバ口王の家畜をあずかり、大いなる産業を興した。ヨセフはエジプトへ移住して十七年後百四十歳で死んだが、遺言により屍には葉を塗り、故郷カナンの地に葬むることとした。彼の遺言の中には、イスラエルの子孫は大いなる民族となり、やがては神の契約の地カナンに移り、隆盛をさかめるであろう、と云う予言めいたものもあつた。

○イスラエル人は部族に分れて十二支流になつていゝるが、ヤコブの子十二人の子孫が繁栄して、英傑モーセの時代になると七十万にふくれ上り、遂にエジプトを出国するようになるのである。

○バ口といふのはエジプト王の称号で、日本をいふを失つた時であるという風に伝えられる。人間の頭

で、又は精神のゆきで、神のイメージを作り上げる場合と、心が清うかて信仰心の強い人に、神さんの方から飛び込んで来る場合があるようだが、イスラエル物語りに於ては、アブラハムという美人をエウウララ河畔から引張り出してカナンの地に住わせ、この地でお前たちの子孫は必ず大民族になると神託を受けることから始まるのである。

アブラハムの子イサクまでは安泰にカナン地方で牧畜をやっていたが、イサクの子ヤコブの晩年に飢饉があつて、やむを得ずエジプトに移住する。そこで民族がふくれ上り、エジプト政府の圧政にたえかねて、イスラエルは故郷カナンに帰ることになるのだが、神の誘導があり、奇蹟があらわれて、四十年かかって綿里の地を踏む。そこからイスラエル国家が生れるが、どういふものか、二千年前にバビロン、ベルシヤなどの手を経てローマ帝国の屋簷となつたまま国民(ユダ)は界に四散した。

これも神の見放すところと簡単に割り切るわけにもいかぬようだ。イスラエルの末裔が今に尚神の選民だとの誇りを持つているか、どうか知る限りではないが、世界に冠たる国家になるという望みはますますあるまい。国際情勢のいろいろしい進展変化と民族自の風潮の高い現代に於いてイスラエル人だけが特別な繁栄を克ち得るとは考えられないからである。

○しかし、どえらい宗教家キリストを世に贈った一筆はイスラエルの誇りであろう。インドに仏教が盛んにならぬ如く、イスラエルにはキリスト教徒の少いことも選民の思いがちなところであろうか。

連載小説 八

蒼氓 とうぼう

石川達三 著

ハイ お粗末さま 糸音

海外興業会社から派遣された松村移民監督は馬田さんの室の中津井一家のあとのベットにスーツケースを抛り出した。気の強い軍人上りの九州人で、軍隊に居た時酒に酔って銃を振り上げて上官を刺した為、軍法会議に廻わされたことのある男であった。馬田さんは一日でこの人は移民ではない事を知つたので感傷に記れた。

「失礼ですが、監督さんではありませんか？」
「え！」と彼は大きな声で言った。「今度あいつ皆さんのお世話をさせて貰いますよ」

彼は移民に対してこう評けて出ることによって信望が得られるものと考えていた。それは結局彼が後民を慰撫していることを証明するものであつた。だが確

松竹八十周年記念超大作。昭和五十年年度芸術祭参加作品ノ

前売り券をお求め下さい。市街地の方は(早川靴店及び高田時計店)にて当映画はサンパウロ市では六週間連続上映して超満員でありましたので、当地でも同様今から大人気で当日は混雑が予想されて居りますので、早く前売り券をお求め下さい。もし入場しきれない場合は二十五日は八時から十時からの二回上映、日曜日はマキネ全開満員で入り切れない場合は午後四時にも一度上映致します。映画のものかたりは本文の方にあらましを書きました。

松竹映画
山田洋次作品
FRATERNIDADE

同胞



- | | |
|-------|---------|
| 信廣千恵子 | 河台 進 |
| 寺尾 聰 | 岡本茉莉 |
| 下條アトム | 三崎千恵子 |
| 笠井一彦 | 杉山とく子 |
| 赤塚真人 | 今福正雄 |
| 市毛良枝 | 下条アトム |
| 土谷 孝 | 大瀧秀治 |
| | 松尾村青年会員 |

日時三月二十五日(金)夜八時(入り切れない場合は十時より、前日同様) 三月二十六日(土)九時半

三月二十七日(日)マキネ午後二時(入り切れない場合は四時より二回上映)

◎二十七日のマキネに明老会員招待下さい。御遠方なく招待券を織田さん方へ買って下さい。招待者は北海道人会です。

主催 バストス北海道々人会

○ 残雪の若手小富士の夕映が美しい……希望と決意に満ちた青年達の熱涙と感動を描く山田洋次の世界……「故郷」から「同胞」へ……見失われつつある勇気ある若者の姿を山田洋次が鋭く描く感動の青春大作ノ

かに有効な術でもあった。勝田さん夫婦はベッドの上
に手をついて、どうぞ宜しく、と名を告げて挨拶
した。

朝の中は又ブラジル語の講習があった。有難うが
オブリガードで左様なうがアテロコだと言う。教
えられれば教えられるほど混雑して分らなくなる。
午後はバスホートの調査と現金を託送する者の為
の事務があった。村松監督と小水監督は所員を助
けて事務に当たった。勝田さんは五百円を預けて二
千五百円を託送する手続きをした。そして託送しよ
うにも金のない移民連は自室で遊んでいた。帰る旅費
がないために不合格が合格になった九州の黒川さん
は医務室に居た。そこには毎日午後のトラホーム治
療の患者が五六十人固まって居た。この人だかりの
奥からは叫ぶ様な泣き喚く子供の声が聞えて、患
者達が背伸びをして固唾を呑んでいた。それは黒川
さんの娘であった。医者がこの子の頭の腫が流れて
いる腫物を叩いて、氣の樂食っている髪を奥をこ
らえて短かく切つてやろうとしたところが、それが
痛いといって喚くのみが医療器具を引くり返し果
は医者の手を引く様になりたつた。

医者は父親に押さえつけて居ろと言うが、父親は
馬鹿な大きな歎の様にただ漠然と佇んでいて、時折
思い出したように小娘の頬を引っぱたく。娘は又喚
くと云う具合であった。医者は歎息して手を擦え、
眼鏡の下からつくづく眺めて、まるで氣遣いやな
いかい、と吐き棄てるように言った。そして、この
子の母親は、死線を彷徨している例の栄養不良の女
児を抱いて、朝から晩まで唯うつらうつらと居眠り
をしている。

三階の二十一号室の肺炎の子供は良くなかった。
熱は四十度を上下し、小さな胸は一面に赤い痛め
られて赤くなっていた。医者が時折叩きかけて行き、
看護婦は時間があると芥子を貼り替へて行った。子
供は熱の高さに頬が美しく紅潮して、母親は顔に乱
れかかる髪の毛のうるささも忘れて絶えず病児の寝息を
教えて居た。だが親はない同室の子供達は、枕元で
徳をつき歌を歌っていた。

病気がそればかりでなく、流行感冒は次第に患者
を増して行った。歌のうまい三浦さんや喉を痛めて
昨夜から唄わずに再渡航の坂内さんは風邪から身下
肺炎になりかけていた。門馬さんの婆さんは遂に朝
寝たつきり起きなくなつて、夕方には医者に来て貰
った。医者はぞと診察をして単純な感冒だから心
配しなくてもいいといったが、自分の病気をさう簡
単に扱われたのさえも婆さんは癪にさるりしかつた。
そのくせ時々起き上つてカチカチと煙管を叩くつ
す気味悪いしくさだけは止めないのだった。
変らぬ元氣を見せているのは大泉さんであった。

キロンボ行

二日のベリ

四月三日は文協総会に当りますので
来る四月十六日(土)に日のべ致します

十七日(日)帰着 午後五時頃

バラ、ホニータ行はやめてキロンボへ直行
午前八時ロドピアリ才出発
おべんとう 各自用意すること

また空席がありますから
すぐ御申込下さい

バストス明老会

六十歳以上の方 及び
つきそい 同伴をさします

各位

御礼

金一封也

故大前美喜様御他界の御遺善の御寄進有難く受納致し
ました。厚く御礼申上げます。
バストス南米本願寺日旺学校

大前マキ子様

御礼

金一封

故父上田中兼二様御逝去の際香英送しとと御寄贈
下さいました。厚く御礼申上げます

田中時男様

バストス明老会

彼はカーキ色の労働服を着込むとその堂々たる体
格と言ひ、日に焼けた丸い健康な顔といい、白髪
少し見える丸刈りの頭と言ひ、率直な話しぶりまで
も、まるで將軍のように立派だった。この夜も次か
さず四合瓶を膝の前へ置いてベッドの上にとっさり
と脚を組むと、赤い顔をやや緊張させた。言つた。
「ブラジルに行くからには俺あ、死んだ気になつて
ゆくつもりだ。……なあ妻よさへ」

「んだなし」と彼は彼の富んだ黒い顔をあげて答た
「どうせ日本に居たとて、何ともなんねで、飢死ね
もんなら。……なしやー」
「んだなし」と相手は応えた。 次号へ

死亡通知並に会葬御禮

父、田中兼二（七十五歳）儀老衰のため去る三月十日午前十一時長逝いたしました。

依って翌十一日午後四時自宅出棺バストス墓地へ埋葬致しました。

此の儀生前御親交頂きました皆様へ謹んで御報せ申上げます。尚葬儀に際しましては御多忙中大暑の中をお厭いなく遠路態々御会葬下され、且又御鄭重なる御香料並びに御供華等御供え下され御芳情辱けなく篤く御礼申上げます。

実は一々御廻礼申し上げ、拝眉の上御挨拶致す可き筈の処、取込中にこそこの意を得ませず、失礼乍ら略儀紙上を以て取致す御礼の御挨拶に代えさせて頂き申します。

一九七七年三月十二日

妻

田

中

時

江

喪主 二男

田

中

時

男

妻

〃

千

恵

四女 堂

前

広

子

夫 〃

岩

男

長男 田

中

実

妻 〃

初

江

三男 田

中

光

次

バストス市役所 疎

妻 〃

子

力

子

ボンドイン区 同 疎

長女 青

木

宮

子

バストス南米本願寺 疎

夫 〃

シ

ヨ

セ

バストス仏教婦人会 疎

弟 田

中

國

藏

仏教婦人会 疎

外 孫

一

同

蔵

ファルツラ農友会 疎

外 孫

一

同

蔵

ファルツラ農友会 疎

外 孫

一

同

蔵

バストス長蚕家 同 疎

堂 前

幸

太

郎

バストスPL教会員 同 疎

堂 前

幸

太

郎

バストス明老会 疎

同 疎

会葬者 御 同 疎

南米の天地に志を展べし人 豊富発揚氏の巻 (8)

著者 岸本 丘 陽

「あんなにアパレシードさんと言ったね、あんなの
ような美人をこんな山奥のしがないカリンベイ口相
手に暮らせるのは情しいね。カンボグラランダの高官
相手に一と花咲かせて見たいもんだね」

上手も飾りも無い、見たまま感じたままをムキ出
しに言う豊富の言葉の中に、此の価値を高く評価し
カンボ、グラランダを知り、高官との大照として考え
る視野の高さをもっている此の人の豊かさが、アパ
レシードの美しい慧眼に映った。此の日本人はつま
らないカリンベイ口をしているが、人間として何か
豊かなものを持っている人だ。……ということをも、
農には災の客を送り、夕には越の客を迎える遊女ア
パレシードは見抜いた。そして何か真実なものに引
かれる気がして、豊富青年に好意が感ぜられて来た。
「ねえ、日本人、貴郎これから妾の室でゆっくり遊
んでゆかない？ お金なんか心配しなくていい
わ。ねえ、妾の好きなシマポホース」
「アパレシードさん有難う。でも、僕の共同の男達
二人は朝かう何も飲まず喰わずで躊躇を振り上げて
働いてるんだ。僕は一刻も早く彼等に食べ物を運ん
で行ってやらねばならないのだ」
「マア、そうなの、可愛相なカリンベイ口ね。幾ら
あったら肉とパン粉とフェジョンを買えるの？」
「一カ月に三人で一コントあったら足りるだろう」
「月に一コント、それ位ならあたしが、貴郎方が
良い玉を見付けるまで食糧費を出してあげるわ、そ
の代り良い玉があったら、親分に身売りにしたと思っ
て売上げの半分をあたしに呉れる」
「あ、いいとも、そのことはシュエロ、ホル、デウ
ス（おにぎやうよ）、貴女のような美人に後援して貰
うんだから、僕等もうんこ位いって貴女にとっさりと
お礼さして貰うよ」

こんなわけで、マ州の蛮地で大げにあって食う
や食わずの悲境で濃艶な美人の情に助けられタイマ
堀りをつづけたこともあった。
此の任侠の美人は其の後何所を彷徨して居ることや
う、放浪の旅に時々此のアパレシードを想い出すこ
ともあった。

千里未開の草原を単身横断

ダイヤモンド地帯は、馬の荷や牛車に揺られく
て一カ月も旅をして漸く辿り着く様な原始草昧の地
であるだけに、文化の風に当ること出来ず、一角
も前の新聞を誰かの手に入ると、それが最初のニュー

死亡通知並に会葬御礼

母、オシズ（七十八歳）儀老衰の爲め去る三月
十一日午前十一時二十分死去、翌十二日ツパン
墓地へ埋葬致しました。
生前御交誼を賜りました皆様方に謹んで御知
うせ申上げます。
葬儀に際しましては御多忙中の処を懇々御会葬
下され、其の上御鄭重なる御供物を御供え下さ
れ、誠に有難く厚く御礼申上げます。
実は一々拝眉の上御礼申上げるのが本旨で御座
居ますが、何分取込中に其の意を得ず、賂儀
乍ら紙上を以つて取敢ず御礼申上げます。
一九七七年三月十四日

喪主

成 松 輝 雄
遺 族
親 戚
友 人
同 同 同

信太 兄 弟 商 会 様
ハストス 野球 部 様
コラチババピヨラデバスタ 様
会 葬 者 御一同 様

御 礼

全一 封也

御尊父田中兼三様御逝去の節香典送しとて前記の
御寄附を下さいました。ありがとうございました。御礼申上げます

FL教団バストス婦人会

田中時男様

御 礼

全一 封宛

御子息故菅野エリ高志さんの御世界の際香典送しとて
御寄附を頂きました。厚く御礼申上げます

シマーカーラ 婦 人 会
シマーカーラ 会

菅野三郎衛門様

スなので、気の利いた娯楽機関など有る苦がなく
、酒と女と博奕で、殺した殺されたという殺伐な事
件は日に何回もあるが、警察も何もないので殺され
損である。だが人間の世帯は何所へ行つても人間同
士の仁義があつて、無法なことや理にかなわないう
とをやつた場合には彼ら仲間から片付けられて了う。
カリンベイ口には人殺しをやつた様な人間が多く
、顔付きも獷猛で、人を見る眼光には一種の凄味を
持って居る者もあるが、斯ういうのは油断がならな
い。文化の風に当らない彼らの無智は驚くばかりで
、「日本まで馬で行けるか？」など質問する者があ
り「日本は、リオ、デ、シナイ口よりもっと遠いか」

などと驚くべき質問を真面目になつて発する中に笑えない報道が一つあった。

「日本は大地震で立つて行けなくなり、北米が管理している」と云うのだ。事、日本のことに関しては如何に無智な人間の言葉でも真剣にならざるを得ない。此のニュースの出所をいろいろ探索して見たところ、町へ食糧買いに行つて来た店の牛車挽きが、町の番頭の語るところを聞いたと云うのだ。どうも此のニュースは本当らしいので、豊富は仕事も手につかず、首府クマバに行つて確かめて来ることにした。時は大正十二年の九月、あの大地震が世界の果ての原始地帯のダイマモンド掘りの野郎どもに間に口にまで伝えられて来たのである。

クマバへ出かけると云つても乗物は何もないので千里無人の荒野をテケテケ決死の徒歩旅行をすることにした。母国の背景があつて生きる希望があるのだ。金、金、金のユグマ人ですら異国を幾十年流離しなからず、尚相国を想う情熱に燃えて働いているのだ。若し我等に日本と云う祖国の愛が無くなつたら、明日への人生の希望は失われてしまふのだ。日本、日本、日本を立てるのだ。そのことが自己の生きる力になつてゆくのだ。相国を想う熱情は遂に七年間つづけたダイマ掘りを放棄して、豹の棲む千里未開の荒野を単身横断することにしたのだ。メリケン袋に食糧と手廻り品を詰め込み、腰にピストルを下げて居ります。

建築用材木販売所

建築用木材一切を取扱つて居ります。その外入口、窓枠等の木製パテントをはじめタッコ、床板、ホルタも用意してあります。マテイフを購入なさると否とに拘らず、当テボジットを御覧においで下さい。値段は特別勉強して居ります。

Deposito Madeiras Condor

Rua Adhemar de Barros nº 184 ASTOS E.S.P.
Madeiras serrados e aparelhados para todos fins; Batentes, tacos, portas assoalhos, etc. Pelos os melhores preços, Visite-nos sem compromissos

ルアマリミランテアレシンドリノ
デポジトマズイラ
コンドル
一八四番地

ルを下げて、行けども行けども果てしなき地平線の雲の峰を追い、雙りこゝろで歩いてゆく孤独の旅は雲の峰を追い、雙りこゝろで歩いてゆく孤独の旅は

「君はシャツを着、ズボンをはいて居るが、今迄町に居たのか、此所のブーグレ連も急の様に進歩的になるというのだが、まだなかなかだ」と豊富氏に居たのか、此所のブーグレ連も急の様に進歩的になるというのだが、まだなかなかだ。土人と日本人は

「私は土人ではありません。日本人です。これからメクマバ市まで出ることにしているのですが、道を誤つてしまったのです。貴部は何をして居るのですか」

Organização Social de Luto a Regional

Rua Adhemar de Barros nº 295, Fone 361 Bastos S.P.
Residencia no Local, Bastos crescer prestigionado seu comercio sobre direção de Aparecido feriano ribeiro, EX Funcionario da Funeraria SÃO PEDRO.



Artigos funeraria prestação serviço Flor. Coroas, Velas, Hossenko, Hihai e artigos para UNBANDO em geral. Atendimento perol NPS e Funrural, Atende-se dia e noite,

葬具店 フネラリア サンペードロ

後藤さんのガゾリン ポストの向い側で葬具店を開業しております。高級棺の外に花、花輪、線香、位牌、ローソク等仏式に依る必要品も揃って居ります。昼夜受付しております故 電話でお知らせ下さいればすぐお届け致します。尚又、INPS 受付を居ります。バスター市 アテマル デ バース街 395 電話三六一番

Auto Mecanica BASCAR LTDA

Rua Ademar de Barros 295, Fone: 156 Bastos E.S.P.

Agora em Bastos há uma oficina que você esperava, com mecanicos especializados em VOLKS WAGEN e CORCEL, Retifica de motores com assistencia Técnica a preço modico, a Auto mecanica BASCAR Ltda. e tudo que você esperava de uma Auto mecanica. AGRADecemos A SUA PREFERENCIA,

バスカル商会

電話一五四番

皆様お待ちかねであった
ホルクス、ワーゲン車
コルセル車専門のオート
シーナをバストス市で特設
開業して居ります
最高技術を身につけた高等
メカニクが皆様の愛車を最
高能力を発揮出来るよう修理
調整に当って居ります。
然も最低料金で奉仕して居
ります。御用命下さい



オートフィシーナ
開業

Aviso de Cine Pastos

三月二十一日(日)九時半

燃えろ、太陽

夏木陽介 藤山陽子 三遊子歌奴
黒沢年男 野川由美子 曾根英家五郎八
酒井和歌子 藤木 悠 東野英治郎

三月二十五日(金)八時

同胞

文部省選定 各団体推薦
昭和五十年年度芸術祭参加作品
昭和三十五年度芸術祭参加作品

倍賞千恵子 三崎千恵子
寺尾 聡 杉山とく子
下條アトム 統一劇場劇団員

三月二十七日(日)九時半

華麗なる一族

仲代達矢 京マチ子 荒木道子
佐分利信 山本陽子 北林谷栄
月丘 夢路 酒井和歌子 龍沢 修

四月一日(金)八時

大番

おおばん

加藤大介 小林樹樹
淡島千景 仲代達矢 東野英次郎
原 節子 有島一郎

四月三日(日)九時半

化石の森

萩原健一 八木昌子
二宮みよ子
岩下志麻 杉村春子

四月八日(金)八時

望郷子守唄

高倉健 新人松平純子
監督 小沢茂弘

情じなう殺すまで情むことだ、血も魂も吸いつくされて、人は生きてたまま化石になったノ、

NOSSA RELOJOARIA

TAKAMI SHIBATA Rua Ad. de Barros 213, Fone 154

卒業、入学、進学祝のプレゼントには
高級腕巻時計が永及に記念となります
ポケット用電気計算機
カラーテレビ
美しい色彩と明確な映像のメモのこまかき、音の
さえ、白黒テレビの時代は終了しましたノ、
ステレオグラブドール
ステレオデッキを自宅のステレオ音響につなげば
レコード、テープ両方が楽しめます

結婚祝の贈物には

電気つけとり機、カスライタなど男性向き、
女性にはユビワ、宝石、又は陶磁器、銀器
アクセサリー、高級ガラス器具など如何ノ、
色々珍しい品物が入荷して居ります故、
お買物に出られたついでに立寄って御覧
ください。おみやげ用品、プレゼント用
などいろいろ。

柴田時計店

電話一五四番